



学校だより アンケート特集号

平成26年3月14日

京都市立桂東小学校

校長 和田 英明

学校評価アンケートに御協力いただき、誠にありがとうございます。結果の集計が出来ましたのでお知らせいたします。

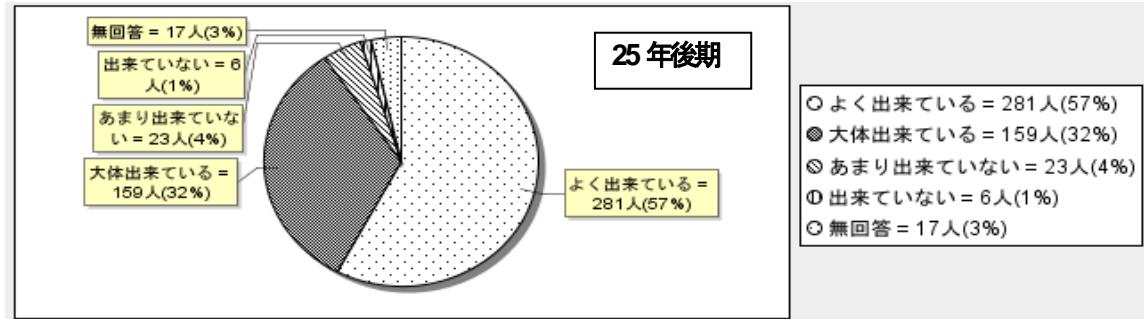
ここ3年ほどは同じ書式によりアンケートを実施してきました。これは同じ事ばかり何度も聞く様な事に思えますが、そこにはその傾向の変化が見られます。この傾向の動きをみることも視点に置いて今回は分析してみました。

まず、毎回行っている保護者の方から見た、今何が大切であって、その中で何が出来ていないかを点数に表わしてみました。これにより今早急に対処しなければならないものが出来きます。これをニーズ度として点数に表わしたのが下の表です。

番号	質問文	重要度	実現度	ニーズ度
1	桂東小学校の学校教育目標を知っている。	6.1	4.96	18.53
2	子どもたちに基礎・基本の力がついている。	6.78	5.05	20
3	子どもたちにわかりやすい授業が進められている。	6.84	5.36	18.07
4	学校は家庭へ学校だより・学年だより・ホームページ等を使って、活動や取組を伝えている。	6.27	6.11	11.87
5	子どもは自分の思いや考えをわかりやすく伝えることができる。	6.75	4.42	24.15
6	学校は人権を大切にした教育活動を行っている。	6.46	5.24	17.82
7	子どもは進んでいさつをしている。	6.74	4.27	25.11
8	子どもは様々な活動(行事・部活動等)を通して充実した学校生活を送っている。	6.62	5.63	15.7
9	子どもは思いやりの心が育ってきてている。	6.74	5.16	19.12
10	進んで読書に取り組んでいる。	6.31	4.23	23.76
11	子どもは学校であったことをよく話している。	6.5	4.84	20.55
12	家庭学習に進んで取り組む習慣がついている。	6.49	4.64	21.83
13	基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ごはん等)が身についている。	6.73	5.18	18.93
14	子どもたちのために、学校・家庭・地域との連携がとれている。	6.49	5.1	18.83
15	子どもたちが安全に生活(登下校・遊び等)できるよう配慮している。	6.72	5.6	16.1
16	ベルマーク・アルミ缶回収などの取組みに進んで参加している。	5.84	4.69	19.35

重要度で一番と考えられているのは、『子どもたちにわかりやすい授業が進められている』という項目です。どの項目も重要とされていますが、その中でも抜き出で高い指標になっています。その実現度はというと上位から3番目で、かなりできているという評価です。子どもたちからの評価も右表のように『わかりやすい授業が行われていますか』という項目に対して「よく出来ている」57%・「大体できている」32%と答えています。ただ、全員ではないので、今後もさらに授業の改善をしていく必要はあると考えています。

『わかりやすい授業が行われているか』に対する子どもたち側の答え



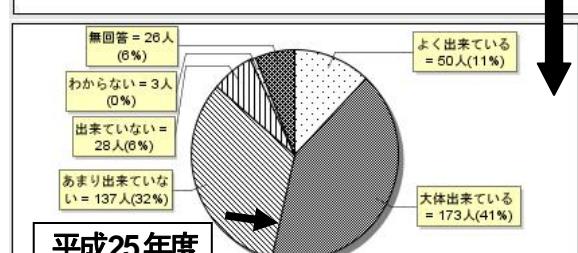
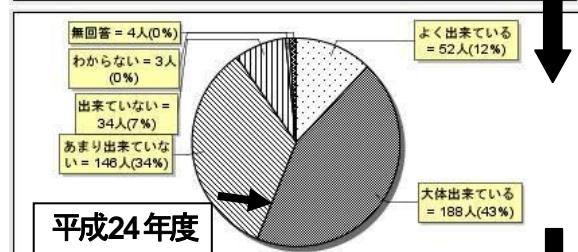
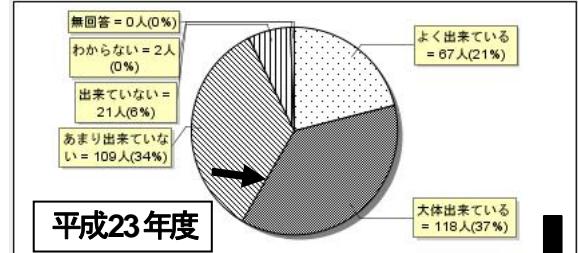
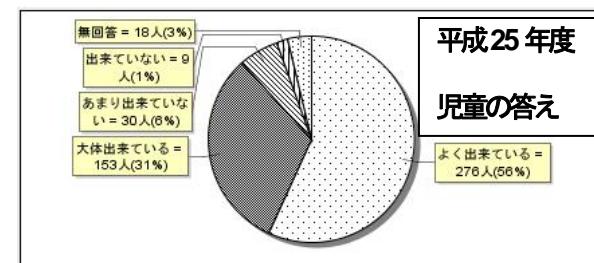
次に、重要であると考えられていて、それがどのくらい実現されているかを数値で処理していくと、『子どもは進んでいさつをしている』という項目が、重要度では上位3番目に入るのに、その実現度が最下位から2番目という結果になっています。つまり重要なのに出来ていないことで、要改善課題【ニーズ度】のトップとなっています。この子どもが挨拶をしないということは、以前よりも言われて来ましたが、3年間の中での推移を見てみると下のグラフの様になっています。

『子どもは進んでいさつをしている』の質問に、感覚のズレ？！

以前より、子どもたちは挨拶をしなくなったと言われていますが、この3年間の保護者アンケートの回答にも、その推移が映し出されています。平成23年度では「よく出来ている」「大体出来ている」を合わせると、58%あったものが、平成24年度には55%になり、平成25年度では52%と下がっています。「出来ていない」と答える割合も増えています。地域の方や見守り隊・旗持ち当番の保護者の方々からも、「挨拶をせんな」「挨拶をしてくれない」

「などの声が聞かれます。2年ほど前に聞いたところによると、『登校班長がすると、その班はみんなするようになる。』と話しておられました。ところが挨拶に関する児童の回答は「よく出来ている」56%・

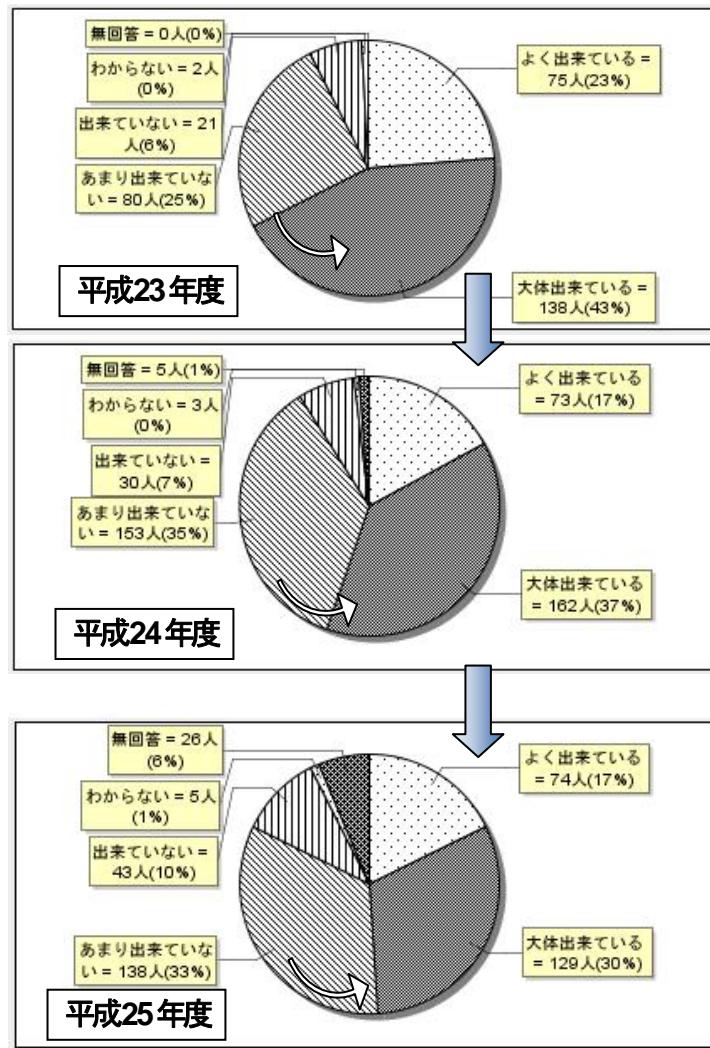
「大体出来ている」31%と、できているとの認識なのです。このズレは何なのか。原因として考えられるのは、①挨拶の仕方についての考え方の違い。②ごく親しい人には必ずしているという思いがある。③学校ではしていても地域や家庭ではしていない。④挨拶を受ける側のハードルが高くなっている、などがあげら



れます。挨拶をしようとしている姿はあるのですが、それがうまく伝わっていない現状があるようです。まず挨拶の見本を大人が示し、大切さと心地よさをもう一度伝え、学校・家庭・地域がすがすがしい挨拶で結び着くようにしていきたいと思います。

『進んで読書に取り組んでいる』について

読書の習慣がついているかという質問項目においては、全項目中、実現度が最下位という結果が出ています。この現象について過去の推移を調べてみると、23年度に『進んで読書しているか』について、「よく出来ている」23%「大体出来ている」43%となっています。合計で66%の保護者が進んで読書していると認めていました。しかし、24年度になると「よく出来ている」「大体できている」の合計が54%に落ち込み、ついに25年度は同合計で47%にまでなっています。年々、読書をしている姿を見なくなっているということになります。



さてこの現象の背景には、以前から言われている、子どもたちの本離れが考えられます。テレビゲームの登場により、子どもたちは多くの時間を機械に奪われました。またさらに最近では携帯電話や持ち運びのできるゲーム機などによる、ゲームの常時化が起こっています。お出かけには必ず持つて行き、わずかな時間でもゲームをしていたり、家族で旅行に行っても、車窓の景色を見ることもなくゲームに熱中していました。そしてこれが、学年が進むことにより、ゲームは通信機能を備えているので、メールへと発展していきます。更に携帯電話の「送ったら30秒以内に返事しないと友達じゃない!」などと

いう縛りに飲み込まれると、ますます本を手にする時間は無くなってしまいます。ゲームをしている時の脳の活動は、必死でボタンを操作している時でさえ、ごく一部だけに留まり、本を読むときの脳の活動には比べ物にならないものがあるそうです。また、本を読むことによる感動や自分の考え方をかえるほどの影響力はゲームにはありません。

今年度、桂東小学校の図書室では、ビフォー・アフターを実施して、座り心地の良い椅子やすべすべの木の香りのテーブルが入るなど、良い環境をしっかりと整えています。もう一度、じっくりと落ち着いて好きな本を読む子を育ててみたいと思っています。

学校ホームページは、実現度で最高評価！

続いては実現度で最高得点を得ている『学校は家庭へ学校だより・ホームページ等を使って、活動や取組を伝えている』についてです。23年度からの各年度アンケートの保護者自由記述欄に必ず登場していたのが、「ホームページの更新が少ない。」「学年により偏りがある。」というものでした。以前は新しく導入された

ホームページの作成ソフトに慣れてないこともあり、学年の更新も確かにバラつきがありました。3年前の各学年の更新件数の合計は460件ほどでしたが、今年はすでに1000件を超えていました。このように更新件数が増えたことに呼応して、アクセス件数も23年度に29394件・24年度が34415件・25年度はすでに46585件と大幅に増えています。更新があるから見る人も増えるという形になって、今や学校の情報発信の主要な手段となっています。それに伴う保護者のホームページに対する評価も年々上がり、「よく出来ている」と認める方が23年度133人・24年度177人・25年度227人と実現度の評価では、唯一6点を超える第1位となっています。まだ、ご覧になったことがないという方は、一度、チェックしてみてください。パソコンからでも携帯からでもアクセスできます。桂東小学校のホームページへは、

「桂東小学校」で検索するか、下記のURL または携帯は右のQRコードからどうぞ。

学校名:	京都市立桂東小学校
公開 URL:	http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/data/113601/
モバイル URL:	http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index-i.php?id=113601
RSS2.0:	http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/rss2.php?id=113601



自由記述欄のご意見について

自由記述欄につきましては、励ましのお言葉や改善の要求など様々なご意見を頂きました。今後、ご意見をもとに、改善すべき所は教職員全体で取り組んでいきたいと思います。下記にはその主なものを要約して掲載しておきます。

改善を望みます。

- ・挨拶ができるない。(大人も子どもも含めて)
- ・学校の行事予定を早く知らせて欲しい。(下校時間・発表会の時間変更等)
- ・自転車の乗り方・下校時の歩き方が危険
- ・PTA活動の見直しをして欲しい。(仕事をしている者が参加できるように)
- ・授業の改善・環境整備をしてほしい。
- ・トイレが暗い・狭い・不潔である。
- ・給食の食べ方・牛乳・お茶の飲み方
- ・担任は年間を通して指導して欲しい。
- ・学校の校庭開放をしてほしい。

是非、続けてほしい。

- ・部活動で充実した学校生活を送れた。
- ・マラソン大会・社会見学・演劇鑑賞など多彩な学校行事でいい経験が出来た。
- ・ホームページやメール配信等はとても迅速で助かっています。
- ・普段の様子がHPで見られて楽しい。
- ・大文字駆伝3位入賞おめでとうございます。充実した学校生活を送りました。
- ・100冊読書に取組んでいただいて、今年は達成できました。
- ・トイレの改修が進み有難うございます。(体育館のトイレも要望します)

上のご意見を参考にして今後の桂東小の教育活動に生かしていきたいと思います。